

「良い感情の連鎖」が
空気を変える

高橋克徳
重光直之

ワクワクする職場をつくる。

実業之日本社

- 第1章 「あきらめ職場」が増えている
- 第2章 私たちは何を見失っているのか
- 第3章 組織を変えるカギはどこにあるか？
- 第4章 【ステップ1】関係革新～感情とつながりを再生する
- 第5章 【ステップ2】仕事革新～働く喜びを取り戻す
- 第6章 【ステップ3】未来革新～夢や志を持って、未来を拓く
- 第7章 結局、「組織変革」とは何なのだろうか？

ワクワクする職場をつくる。

高橋克徳 著

四六判 240頁 / 2015年3月 / 実業之日本社 / 本体1,400円 + 税

3つの組織革新を進めて職場風土を改革

いま、日本の職場の5割は明らかに問題を抱えており、7割ぐらいの職場が活力がなく、前向きなチャレンジのできない職場になっていると著者は説いている。

職場が問題を抱えている原因は、自分の仕事で精いっぱい余裕をなくし、前向きな気持ちが持てなくなり、自信が持てない人が増えているからだ。こうなると最終的には、何をしてもどうせ変わらないから我慢しよう、耐えようといった「あきらめ感」が職場全体に広がってしまう。

本書では、「あきらめ感」を脱して、未来に希望が持てる「ワクワク職場」に変えるための方法や組織革

新に取り組む企業事例を紹介している。

「ワクワク職場」に変えるための方法とは、具体的に3つの組織革新を進めていくことである。1つ目は、お互い関心を持ち、信頼できる関係に変える「関係革新」、2つ目は、何のために働くか、仕事を通じて何を得たいかを考える「仕事革新」、3つ目は未来を生み出す仕組みや仕掛けを考える「未来革新」である。

職場の風土を変えたいと感じているすべてのビジネスパーソンにお薦めしたい良書である。